

# かけはし

第71号 平成17年10月5日発行  
千代田区教育委員会  
<http://kyoiku.city.chiyoda.tokyo.jp/>



## 主な記事

- ☆ (仮称) 富士見こども施設
- ☆ E-SIDO (イーシドウ) プラン
- ☆ 教科書採択
- ☆ 学校の安全安心対策
- ☆ 四番町歴史民俗資料館
- ☆ 夏休みの思い出

## 富士見小わんぱく太鼓の勇姿

8月27日(土)に富士見小学校で実施された夏の子どもまつりでの勇姿です。



古紙配合率100%再生紙を使用しています

## 千代田E-SIDOプラン(生きる力の育成)の推進

千代田区教育委員会では、子どもたちの「知・徳・体のバランスよい発達」を目指す教育を実現するために、従来の基礎学力の確実な定着を図る「基礎学力向上プラン」に加え、知育(幅広い学力)・徳育(豊かな人間性)・体育(健康や体力)に関する事業を「千代田E-SIDOプラン」として再編統合し、学校教育の充実を図っています。

### 事業の内容

#### (1) 知育(幅広い学力)

##### <基礎学力向上プラン>

- 達成度調査(小学校4・6年、中学校全学年で実施)
- 少人数指導・ティームティーチング(全小・中学校で実施)
- 小学校、教科担任制(小学校4校で実施)

- わくわく授業アシスタント: 学生ボランティアによる授業の指導補助や放課後の学習相談
- ブロードバンド・スクールの充実: ブロードバンド環境やノートパソコンを活用した多様な学習
- 土曜スクール(学力パワーアップ、ステップアップ教室):  
基礎・基本の定着、発展的な学習による児童・生徒の能力伸長

#### (2) 徳育(豊かな人間性)

- 心の教育コーディネーター派遣: 道徳教育や体験活動による心の教育を充実
- 宿泊体験活動: 宿泊を伴った集団行動を通じた社会性や自立性の育成
- アーティスト・イン・スクール: 芸術家の授業への派遣、感動体験による豊かな感性の育成
- 土曜スクール: 「親子ふれあいスクール(幼・小)」「子育て塾」によるふれ合い活動及びトータルな子育て支援

#### (3) 体育(健康や体力)

- 健康づくりプログラム: 食に関する指導を中心とした生活習慣・健康づくり

#### (4) 総合

- スクールサポート・プロジェクト:  
NPO法人や企業との連携による体験的な学習の実施
- 学校活性化支援事業:  
学校(園)の独自性や自主性を高め、校(園)長の経営方針に基づいた独自事業を支援する仕組み(特色ある学校づくりをめざし、地域及び児童・生徒の実態に応じた創意・工夫を活かした教育活動の実施)



## 「達成度調査」の結果について

千代田区教育委員会では、平成17年4月27日に区立小・中学校で「達成度調査」を実施しました。その後、各学校では、調査結果をもとに学習活動の成果と課題についての検証を行い、学力向上を図るための具体的な改善策(「指導改善プラン」)を作成し、今後の指導改善に生かそうとしています。この「指導改善プラン」は、「達成度調査」結果とともに各校のホームページ等において今後順次公表されます。

また、各児童・生徒には、学校を通して「個人票」を返却しました。各学校ではこれを活用して一人一人に応じた学習目標や方法を指導し、学力向上を図っていきます。

## (仮称) 富士見こども施設を整備します

### 1 対象となる事業の概要

近年の社会構造・就業構造の著しい変化等を踏まえ、地域において児童を総合的に育み、のびのびと健やかなこどもの成長を支援するという観点から、従来の縦割りの複合施設ではなく、施設全体で児童の健全育成が図れるよう、新たな形の『総合こども施設』を設置いたします。

#### 【富士見小学校】

築後約50年を経過し、老朽化が著しく、教育活動に支障をきたすような状況も生じているため、改築し新たな時代に対応した教育環境を整備します。

#### 【こども園】

この改築を契機に、本区としては2番目のこども園を整備します。「富士見こども園」は、「富士見幼稚園」と「飯田橋保育園」を母体とし、地域の子どもたちを年齢や保護者の就労形態で区別することなく、こどもと保護者双方の視点に立って、一つの施設で一貫した方針に基づき乳幼児育成を行います。

#### 【児童健全育成事業】

「富士見児童館」も、築後30年以上経過し老朽化が進んでおり、施設そのものが主に小学生の利用を想定した造りになっているため、幅広い年齢層のこどもの多様な要望に十分応えきれなくなっています。こうした子どもたちを取り巻く時代の要請に応えるため、本事業では、0歳から18歳までのこどもの地域活動の拠点として、新たに「児童健全育成事業」を実施します。

#### 【地域活性化機能・防災機能】

本施設は、こどもの安全を最大限配慮しながら、あらゆる方々から親しんでいただける「区民に開かれた施設」を目指します。また、まちづくりの視点から地域社会との多様な活用方法を追求し、未来を担う子ども達との結節点となって、まち全体がさらに元気になるような機能を持ち合わせ、災害発生時に十分な防災機能を備えることとします。

### 2 整備手法

本事業は、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(以下「PFI法」といいます。)に基づき区による要求水準を満たす施設の整備を行い、完成後は区が本施設を所有し、事業者が本施設の維持管理業務及び一部の運営業務を実施する方式を計画しています。

### 3 スケジュール(予定)

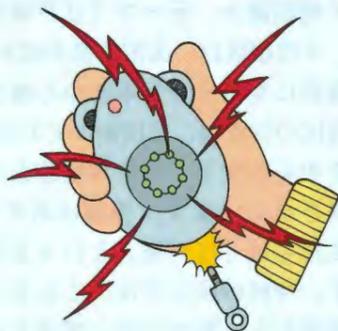
事業(業務内容等)の選定・公表	平成17年 11月
事業者の選定	平成18年 6月
仮校舎・園舎への移転	平成18年 8月
新校舎・園舎への移転	平成21年 3月



## 学校・幼稚園における安全安心対策について

千代田区教育委員会では、大阪池田小学校児童殺傷事件や京都宇治小学校不審者侵入傷害事件など、学校内への不審者侵入による児童殺傷事件の続発から、次のような区立小中学校・幼稚園の安全安心対策を行っています。

- 監視カメラや緊急通報ベル、インターホンの設置
- さすまたやネットランチャー（携行型拘束網展開装置）等の防犯機器の配備
- 校門の施錠閉鎖、来校者の受付・確認の徹底
- 教職員による防犯訓練の実施
- 区立小中学校の児童生徒への防犯ベルの配付
- 地域・保護者の協力による「こども110番」の設置や巡回パトロールの実施等



今後も、学校、幼稚園における安全安心対策の徹底を図り、児童・生徒・園児の安全の確保に万全な対応を図って行きます。



小中学校、幼稚園に勤務する学校職員によるさすまたを使用した防犯訓練の様子  
(訓練協力団体：警視庁麹町警察署及び防犯機器会社)



学校調理職員による夏季期間中の小学校、児童館・保育園への巡回パトロールの様子

## 平成18年度から区立中学校・中等教育学校で使用する教科書が決まりました。

区立の小・中学校・中等教育学校で使用する教科書は、区教育委員会で採択することになっています。今年は、中学校・中等教育学校で使用する教科書を採択する年にあたっており、来年度から平成21年度までの4年間に渡って使用する教科書を選定します。

千代田区教育委員会では、5月下旬から8月上旬にかけて、中学校・中等教育学校の教科書すべてを教科ごとに調査・検討し、8月9日開催の定例会で以下のように採択しました。

教科	発行者	書名
国語	東京書籍	新編 新しい国語
書写	教育出版	中学書写
社会（地理的分野）	東京書籍	新編 新しい社会 地理
社会（歴史的分野）	帝国書院	社会科 中学生の歴史
社会（公民的分野）	東京書籍	新編 新しい社会公民
社会（地図）	帝国書院	新編 中学校社会科地図
数学	啓林館	未来へひろがる数学
理科（第1分野）	大日本図書	中学校理科1分野
理科（第2分野）	教育出版	理科 2分野
音楽（一般）	教育出版	中学音楽
音楽（器楽）	教育出版	中学器楽
美術	日本文教出版	美術
保健体育	学習研究社	新中学保健体育
技術・家庭	東京書籍	新しい技術・家庭
英語	東京書籍	NEW HORIZON

区立幼稚(こども)園に、  
親子で遊びに来ませんか！  
～ 各園で、親子運動会を開催します。～



園名	名称	日時・参加方法	場所(所在地)	電話
麴町幼稚園	親子でスポーツ	10月22日(土) 9:15～11:30 当日、会場へ(雨天は講堂で実施)	麴町小学校校庭 麴町2-8	(3263)7330
九段幼稚園	幼稚園運動会 げんきにあそぼ!	10月22日(土) 10:00～13:30 当日、会場へ(雨天は講堂で実施)	九段小学校校庭 三番町16	(3263)0567
番町幼稚園	親子スポーツデー2005	10月22日(土) 9:00～11:30 当日、会場へ(雨天は講堂で実施)	番町小学校校庭 六番町8	(3263)3725
富士見幼稚園	幼稚園運動会	10月22日(土) 9:00～11:30 当日、会場へ(雨天は講堂で実施)	富士見小学校校庭 富士見1-10-3	(3263)1009
お茶の水幼稚園	ふれあいスポーツデー	10月22日(土) 9:30～11:30 当日、会場へ(雨天は講堂で実施)	お茶の水小学校校庭 猿楽町1-1-1	(3291)8211
千代田幼稚園	パワフルフェスティバル 2005	10月8日(土) 9:00～11:30 当日、会場へ(雨天は体育館で実施)	千代田小学校校庭 神田司町2-16	(3256)1079
昌平幼稚園	親子運動会 「がんばれ昌平キッズ」 —昌平オリンピック2005—	10月8日(土) 9:15～11:30 当日、会場へ(雨天決行)	昌平童夢館6階 (昌平小学校屋上校庭) 外神田3-4-7	(3251)0768
いずみこども園	親子運動会	10月22日(土) 8:50～11:35 当日、会場へ(雨天は体育館で実施)	和泉小学校校庭 神田和泉町一番地	(3866)9938



# 夏休みの思い出



▲ 九段幼稚園 7月15日の夕涼み会で未就園のお友達や小学生と一緒にいろいろなお店で遊びました。



▲ 千代田幼稚園 夏季預かり保育—ボランティアのお姉さんと一緒に—やっぱり夏は水遊びが一番



▲ 昌平幼稚園 5歳児きりん組の子どもたちが、昨年度の年長児から引き継いだかしの「いねちゃん」をボランティアの方と一緒に田んぼに設置しました。



▲ 富士見小学校 夏の暑さの中、水泳教室で楽しさいっぱい。



▲ 昌平小学校 8月27日昌平同夢館で「昌平音楽祭」が開催されました。昌平小学校からは、金管バンドクラブが参加し練習の成果を披露しました。



▲ 九段中学校 2年生の軽井沢高原学校の登山の様子

## 四番町歴史民俗資料館で千代田区の歴史を探ってみよう!

四番町歴史民俗資料館では、千代田区の郷土文化の向上発展に寄与することを目的として、歴史、民俗等に関する実物、標本、模型、文献、写真等の資料の収集・保存及び展示を行っています。

### 展示のお知らせ

<特別展> テーマ「江戸城の堀と石垣」【平成17年10月31日(月)～12月18日(日)】

千代田区は、太田道灌が城を築いて以来城下町として整備され、慶長8年(1603)の江戸幕府開府以来、現在に至るまで日本の中心地として発展してきました。そして当区の位置は、ほぼかつての江戸城の範囲にあたり、現在も皇居を中心とする一帯や外堀跡などに江戸城に関する遺構が数多く残されています。普段はあまり意識することはありませんが、私たちは「江戸城」という文化遺産のなかで暮らしているのです。今回の展示では、これまでに発掘調査の行われた江戸城の遺跡から、堀や石垣に関係する遺跡について写真や出土遺物を使って発掘調査成果を展示します。



丸の内一丁目遺跡石垣の発掘現場

### <ミニ展示>

テーマ「千代田区役所新庁舎予定地の発掘成果 —江戸の蔵と幕末・明治の銃弾—」

【平成17年10月23日(日)まで】

新庁舎建設予定地にあたっている九段南一丁目遺跡の周辺は、江戸時代には幕府の施設や將軍直属の家臣である旗本が居住する地域で、発掘調査により幕府の米蔵跡などが発見されました。今回は、陶磁器や漆器などの出土遺物や幕府の米蔵の復元模型、幕末から明治に廃棄された銃弾などを展示しています。



米蔵の復元模型



発掘された銃弾

テーマ「千代田歴史散歩 —江戸東京の橋—」

【平成17年10月23日(日)まで】

千代田区は、ほぼ江戸城に該当しており、現在でも区内には江戸城の堀が残されています。この堀には江戸城の城門に架かる橋、明治時代に新設された橋、震災復興橋、鉄道橋など多くの橋が架けられていて、堀と橋の作りだす景観は千代田区の特徴ともなっています。今回のミニ展示では区内に所在する橋についてパネルと写真で解説しています。

このほか、四番町歴史民俗資料館では、年1回1か月間ほど、祖先のくらしや伝統的な産業、風俗、習慣への理解を深めるため、資料館収蔵資料を中心とした「企画展」や、民俗・考古資料を常時展示する「常設展」を開催しています。また、夏休み期間中には、昔の遊びや遺跡の発掘、伝統工芸等の体験教室を実施しています。

### 四番町歴史民俗資料館

所在地; 千代田区四番町1番地

電話番号; 3238-1139

HPアドレス; rekimin.city.chiyoda.tokyo.jp/

開館時間; 月～土曜日 午前9時～午後7時

日曜、祝日、12/29・30日 午前9時～午後5時(※ただし、7・8月は、午前9時～午後7時)

休館日; 毎月第1日曜日、12月31日、1月1～3日、特別整理期間

私が教師となつてまもないころ、五年生を引率して那須方面へ林間学校へ行きました。

当時は、生ゴミ以外は空気に穴を掘って全部燃やすこと

になつていました。目的地に到着早々、子どもたちが出したゴミを私が燃やす担当となりました。宿舍の裏にある大きい穴のところに燃えるゴミを集め、マッチをすつて火をつけようとすると、学級で一番元気のA君が興味深そうに私のところに近づいてきました。

「先生、僕に火をつけさせて」と言ったので、マッチを箱ごと渡したところ、なかなか火が付きません。要領を得ないので、私が手取り足取り教えたところ「初めてたき火をした」と大喜びでした。マッチで火をつけることも、炎を燃え上がらせることも初めての経験だったので。今から二十五年前の話です。

教師になつてまもないころのこの経験が、私の授業を行う上での指導観となりしました。

その指導観とは、「指導内容を子どもとの経験と結びつけ、生活とつながりをもたせること。学びや生活を行う上でどんな有益なことがあるか理解させること。また、これから行う学習が今

までのどんな学習や経験を元にしていくかを明らかにさせること。高学年であれば、これから行う学習が、どんな力をつけるものであるかを理解させること」等です。

これらの指導を効果あるものにするには、当然「多様な経験」が必要です。



『学校教育に体験・変化・彩りを』

千代田区立九段小学校長  
木村昭延

多様な経験は、学習していることを具体的にイメージさせるためにも重要です。また、多様な経験は、未知のことを予想していく力ともなり得ます。九段小学校では、今年度から文部科学省「理数大好きスクール」の指定を受け授業改善に取り組んでいます。

研究・実践のねらいは、豊かな人間性を基盤に、論理的に物事を考える力を育てることです。日々の授業実践では考える力を育てるための工夫や、生命尊重、人と人との関わり、人と自然との関わり、学び合い、豊かな体験等をどう授業の中に組み込むかに重点を置いています。

夏休み中に実施した、本校教諭が指導者となる「わくわく科学体験」や科学技術館と連携した「ネイチャーゲーム」は豊かな経験として今後の学習や生活に生きるものと確信しています。また、月一回教師と子どもが体験活動を行う「ワッハッハの日」や縦割り班活動「フレンズタイム」の充実、三十分間の昼休み。更には、月毎に養護教諭が更新する保健室前のダイナミックな掲示、毎日各学級で行う栄養士の食に関する巡回指導、主事の環境に配慮した動きは、子どもたちに多様な経験とすばらしい教育環境の提供等、学校生活における変化と彩りを与えるものとなっています。

林間学校での子どもとの関わりが、その後の授業に臨む私のポリシーとなり、また、そのことが九段小学校の全教育活動にしっかりと根付いていることに、今、新たに感動しています。

ISO14001の維持審査に適合

区立の小中学校、幼稚園、こども園は昨年7月に国際規格ISO14001の認証を取得しました。この認証登録を維持していくためには、年に一度、外部の審査機関による審査に適合しなければなりません。維持審査は平成17年7月8日、麴町・九段・お茶の水幼稚園、九段・昌平・和泉小学校、麴町中学校において実施されました。審査では、廃材の教材としての再利用や生き物の飼育を通しての環境指導など、各校・園が独自に取組む環境教育について評価を受ける一方、保護者や地域に対する情報発信として、ISOアルバムや学級通信、ホームページの活用等について高い評価をいただきました。

教育総務課

千代田区教育広報誌「かけはし」では、皆様からの声をお待ちしています。ご意見・ご感想・ご要望等をお寄せください。

次号かけはしは、12月発行予定です。

教育広報「かけはし」第七十一号  
平成十七年十月五日発行  
編集発行/千代田区教育委員会  
千代田区九段南一丁目6番11号  
☎(ダイヤルイン)03(52211)43552